

新型コロナワクチン接種に関する重要なお知らせ

新型コロナワクチン 3回目接種を開始

接種券の発送時期や予約方法などは、1月中旬ごろ、各戸配布のチラシなどでお知らせします

12月14日から医療従事者への3回目接種が始まっています



対象 2回目接種完了から原則8カ月以上経過した18歳以上の人

☎ 市新型コロナウイルスワクチン相談コールセンター ☎ 63-7306

◎ 12月17日現在の情報です。国の通知などで内容が変更になる場合があります。ワクチン接種の最新情報は市HPから



市では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と重症化予防の観点から、国の方針に基づき、追加接種(3回目接種)を実施します。

昨年12月から医療従事者への3回目接種が始まっています。今後、**2回目の接種から原則8カ月以上経過した18歳以上の人**を対象に、65歳以上は2月から、順次接種を開始する予定です。

3回目接種に使用するワクチンは、**1・2回目に接種したワクチンの種類に関わらず、ファイザー社ワクチン、または、武田/モデルナ社ワクチンを用いることとされています。**

2回目の接種を完了した対象者には、市から**追加接種(3回目接種)に必要な接種券を発送**します。2回目接種の時期によって、接種券が届く時期が異なり、同居家族や、同年齢の友人などと接種券の到着日が異なることがありますのでご了承ください。

なお、国において「65歳以上の人は2回目と3回目の接種間隔を7カ月以上とすることができる」とされたことなどを踏まえ、**接種券の発送時期や予約方法などは、1月中旬ごろ、各ご家庭にお配りするチラシや市ホームページなどでお知らせしますので、ご確認ください。**

3回目接種 Q & A

出典：厚生労働省 HP
「新型コロナワクチン Q & A」



なぜ、3回目接種が必要？

日本で接種が進められているワクチンは、高い発症予防効果などがある一方、感染予防効果や、高齢者においては重症化予防効果についても、時間の経過に伴い、徐々に低下していくことが示唆されています。このため、感染拡大防止と重症化予防の観点から、初回(1回目・2回目)接種を完了したすべての人に対して、追加接種の機会を提供することが望ましいとされています。

ワクチンの交互接種って？

追加接種において、初回接種で使用したワクチンと異なるワクチンを使用することを「交互接種」といいます。交互接種を伴う追加接種の効果や安全性を評価したアメリカの研究によれば、抗体価の上昇は良好(ウイルスに感染しにくい状態)であることや、副反応は初回接種で報告されたものと同程度であり、交互接種と同種接種で差がなかったと報告されています。

初回(1回目・2回目)接種を受けていない人で接種を希望する場合

初回接種を受けていない接種希望者は、接種日を調整しますので、**市新型コロナウイルスワクチン相談コールセンターにご連絡ください。**

◎ 接種が受けられる期間は9月30日までです。この期間内であれば初回接種も可能です。

※海外で接種した人などは、接種券の発行申請が必要です。詳しくは、市HPをご覧ください。

⚠ 効果と副反応のリスクの双方を理解いただき、自らの意思で接種を受けてください。接種を受けた、受けていないといった理由による差別や偏見は許されません

駅や公共施設、スーパーなどに直結！雪の日も安全！

ナッキー号に乗ってみよう♪

☎ 都市計画室 ☎ 63-7749

【主な停留所(市街地循環)】名張駅西口▶名張市役所▶桔梗が丘駅▶MEGAドンキUNY名張店▶市立病院▶図書館▶ふれあい▶イオン前 ※土日祝、年末年始は運休です

◎どこを走るかよく分かる！
車窓展望動画を初公開！



◎ルートや時刻表などは市HPでもご案内！



ナッキー号以外のコミュニティバスもご紹介！



地域医療に果たす役割や機能、経営形態などを検討します

「市立病院在り方検討委員会」を設置

☎ 市立病院 総務企画室 ☎ 61-1100

名張市議会から「市立病院の経営に関する提言書」が、8月30日、市長に提出されたことを受けて、昨年12月、市は、条例を制定し「名張市立病院在り方検討委員会」を設置しました。委員会は、学識経験者や医療に関する有識者などで構成され、市立病院の地域医療に果たす役割や機能、経営形態といった事項を検討し、その結果を市長に答申します。

1月6日に第1回委員会を開催し、以後は約2カ月に1回の頻度で開催する予定です。詳細や議論の経過は、市立病院ホームページや市立病院だより「きらり」などでお知らせします。

